



## 記者発表資料

平成24年4月23日 16時

大阪経済記者クラブ会員各位

(同時提供：京都・神戸・福岡の各経済記者クラブ)

### 「節電に関するアンケート調査」結果について

#### 【お問合せ先】

大阪商工会議所 経済産業部 (近藤・上野)

TEL：06-6944-6304

#### <概要>

- 経済産業省と大阪・京都・神戸・福岡の4商工会議所は、今冬、数値目標を設定して節電要請のあった関西電力(▲10%以上)・九州電力(▲5%以上)管内の企業の対応や、電力不足・料金上昇が経営に及ぼす影響などについて把握するため、標記調査を共同で実施した。
- この調査結果は、夏の電力需給について検討する、政府の「需給検証委員会」の資料として本日公表される予定。

- ・調査期間：平成24年3月中旬～下旬
- ・調査対象：4商工会議所の会員企業 合計：5450社  
(関西電力管内計：4050社/九州電力管内計：1400社)
- ・回答数：4商工会議所合計：730社(小口需要家=契約電力500kw未満)  
(関西電力管内計：576社/九州電力管内計：154社)
- ・回答企業の属性：

#### 【業種】

	全体	製造業	非製造業
全体	730社	197社	533社
関西	576社	170社	406社
九州	154社	27社	127社

#### 【資本金規模】

	全体	5千万円以下	5千万円超 1億円以下	1億円超 3億円以下	3億円超	無回答
全体	730社	568社	79社	21社	58社	4社
関西	576社	465社	58社	15社	34社	4社
九州	154社	103社	21社	6社	24社	0社



## <調査結果のポイント>

### ～今冬の節電実施状況（添付資料：①～⑤）

- 概ね9割前後の企業が、今冬に「節電を実施した」と回答。
- 節電の内容は、「照明」や「空調」に関するものが多い。
- 節電を実施しなかった場合の理由は、「追加的な節電の余地がない」が最多。
- 今冬に関しては、節電による生産活動等への影響は概ね回避。（今冬の節電要請自体が、「生産活動への実質的な影響が生じない範囲で」との内容）

### ～緊急の節電要請があった場合、一時的に実施可能な節電幅（添付資料：⑥）

- 関西では約5割が「通常と同程度」。一時的にしろ、通常より踏み込んだ節電は困難との意識が強い。

### ～今冬の節電期間終了後の節電の継続（添付資料：⑦）

- 関西では約7割が「節電を継続」。節電率は平均8%台。

### ～電力不足が将来的に継続した場合の影響（添付資料：⑧）

- 特に製造業で、「生産・営業抑制」や「受注減少」への懸念が強い。

### ～仮に電力料金が上昇した場合の影響（添付資料：⑨）

- 製造業では6割台、非製造業でも5割台が「販売価格に転嫁できず利益減少」と回答。

以 上

## <添付資料>

- ・政府公表資料（「小口需要家」を対象とした共同アンケート結果に関する部分）

# 小口需要家のご協力

調査方法 大阪商工会議所、京都商工会議所、神戸商工会議所  
福岡商工会議所のご協力を得てアンケート調査

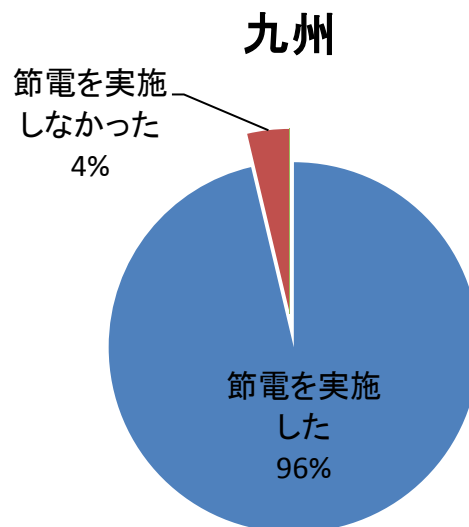
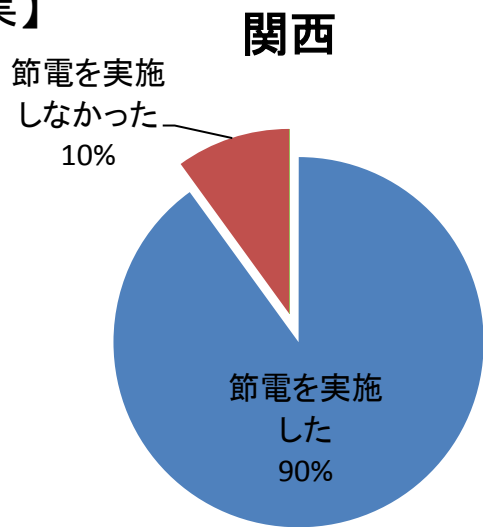
回答数(小口需要家)

関西電力管内計 576社(製造業170社、非製造業406社)

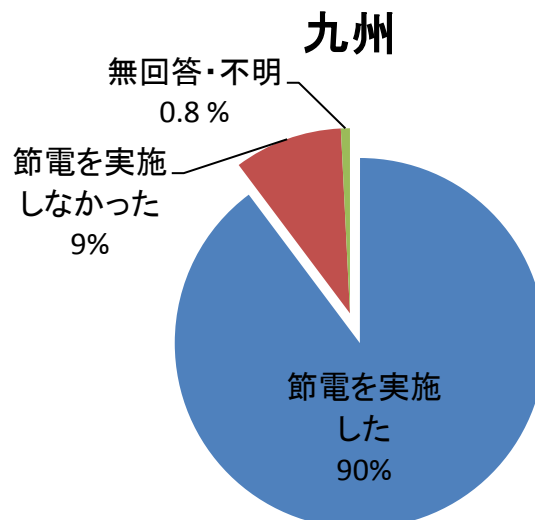
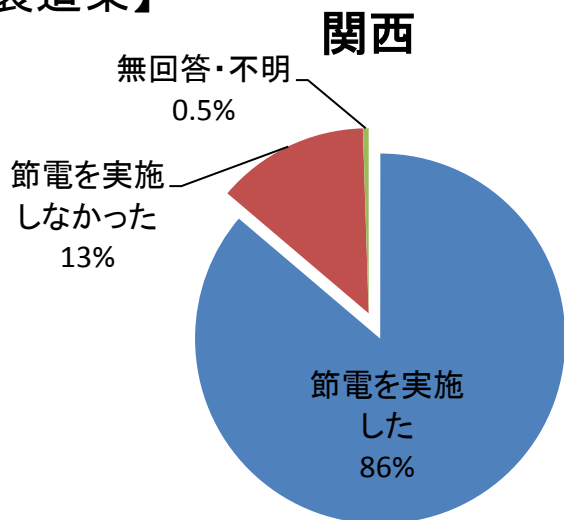
九州電力管内計 154社(製造業 27社、非製造業127社)

# ①節電の実施の有無

## 【製造業】

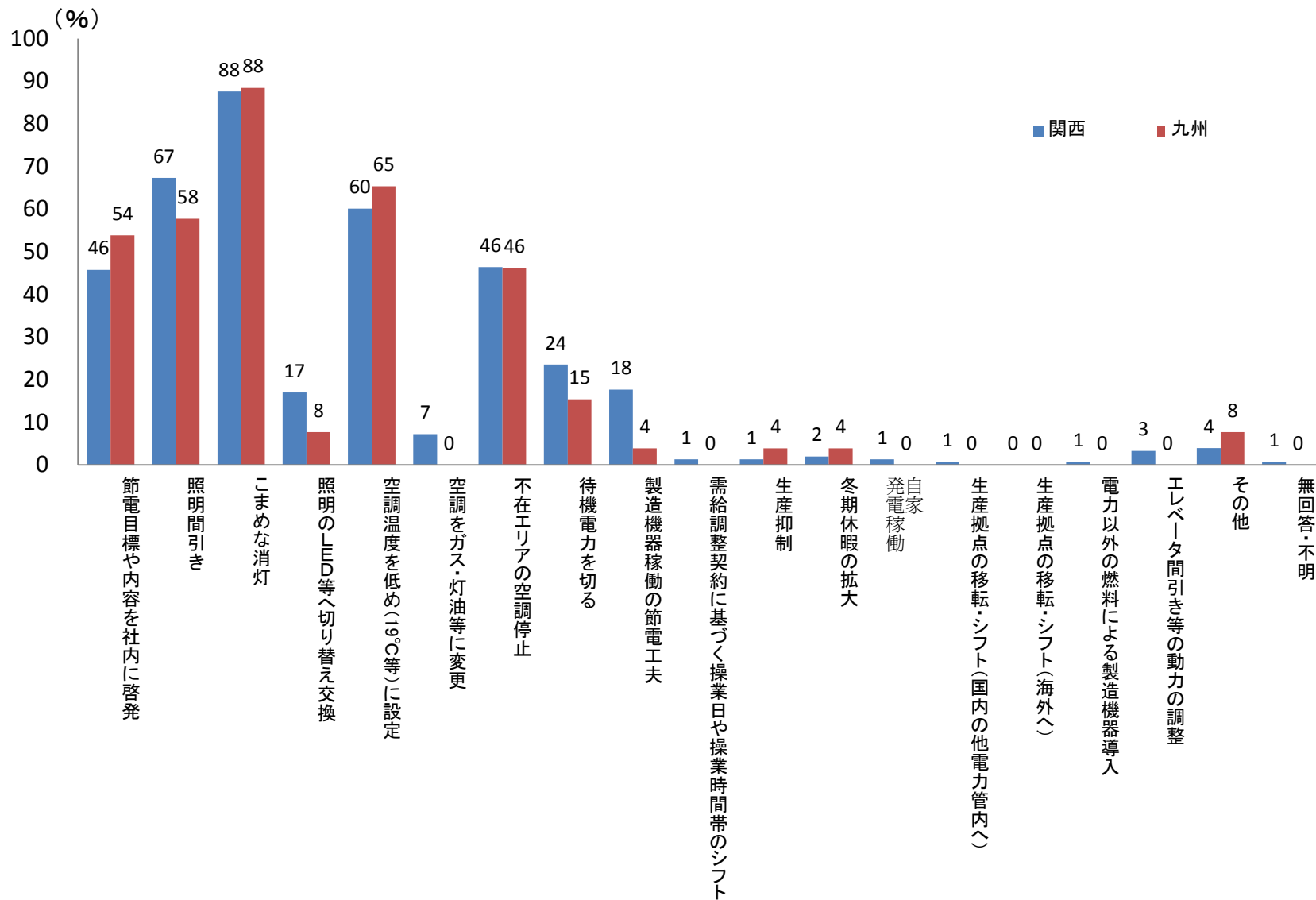


## 【非製造業】



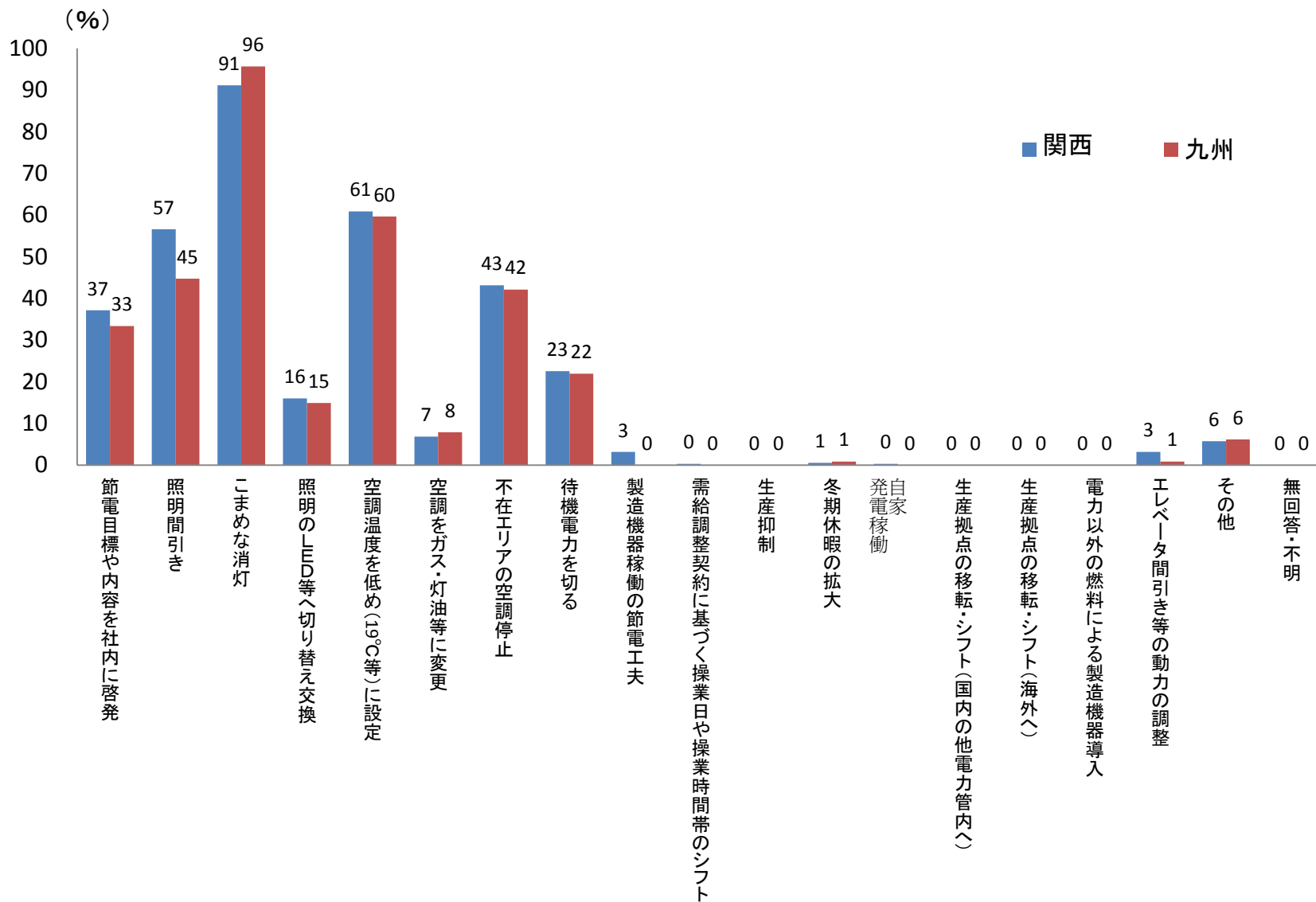
## ②実施した節電の内容(製造業) (複数回答)

### 【製造業】



### ③実施した節電の内容(非製造業) (複数回答)

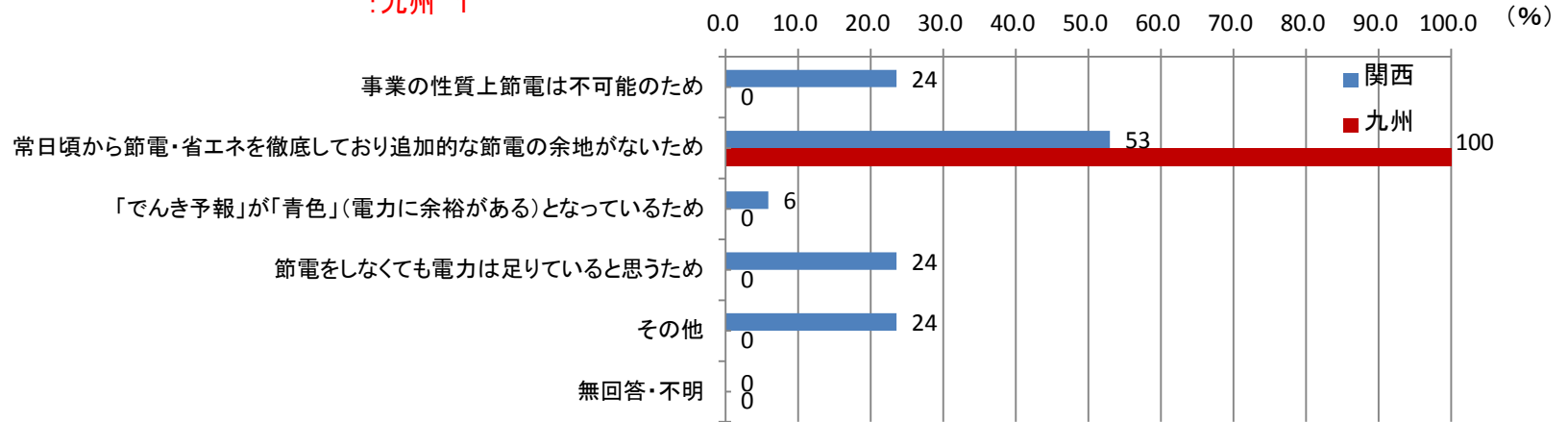
#### 【非製造業】



## ④節電を実施しなかった理由(①で「節電を実施していない」と回答した企業のみ) (複数回答)

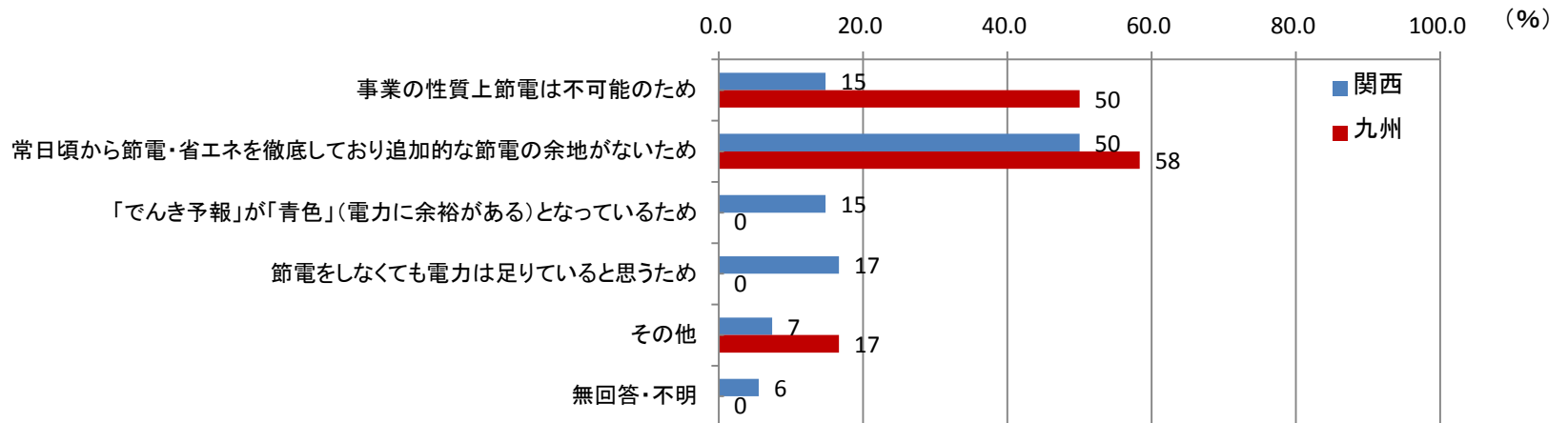
### 【製造業】

注)対象サンプル数 : 関西 17  
: 九州 1



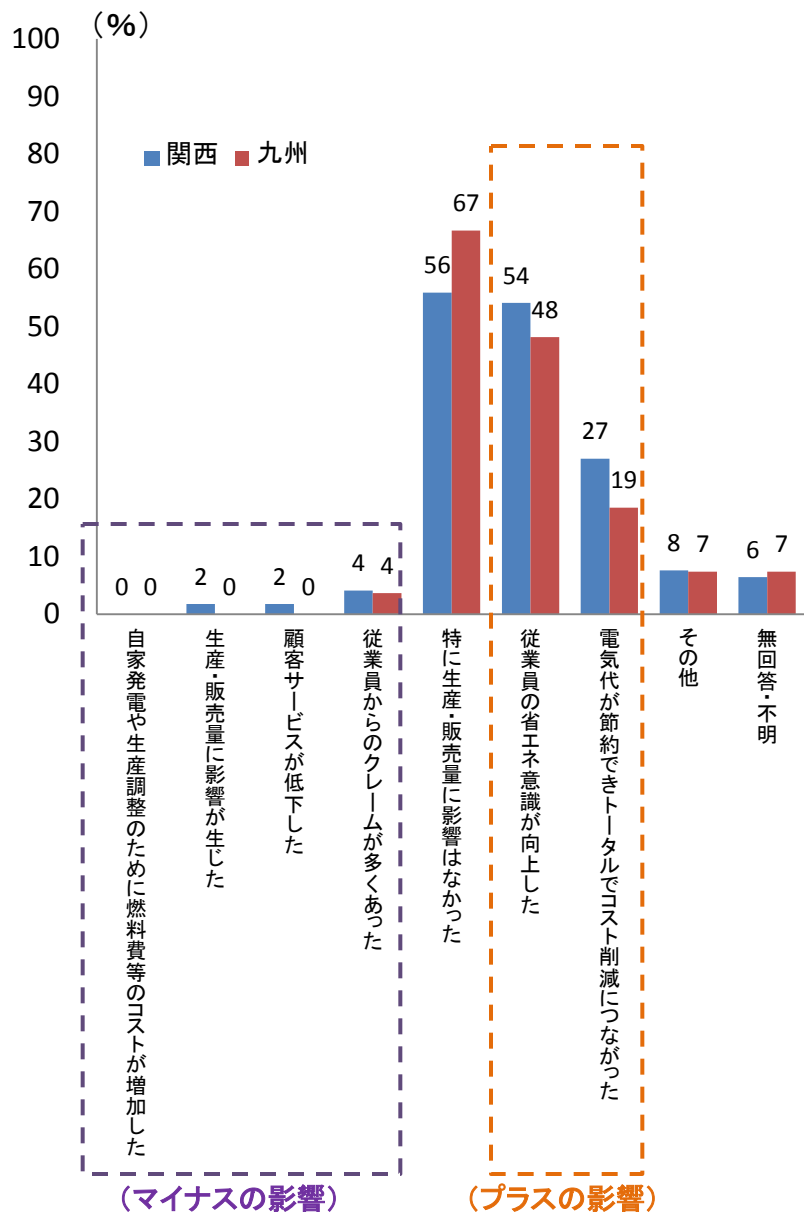
### 【非製造業】

注)対象サンプル数 : 関西 54  
: 九州 12

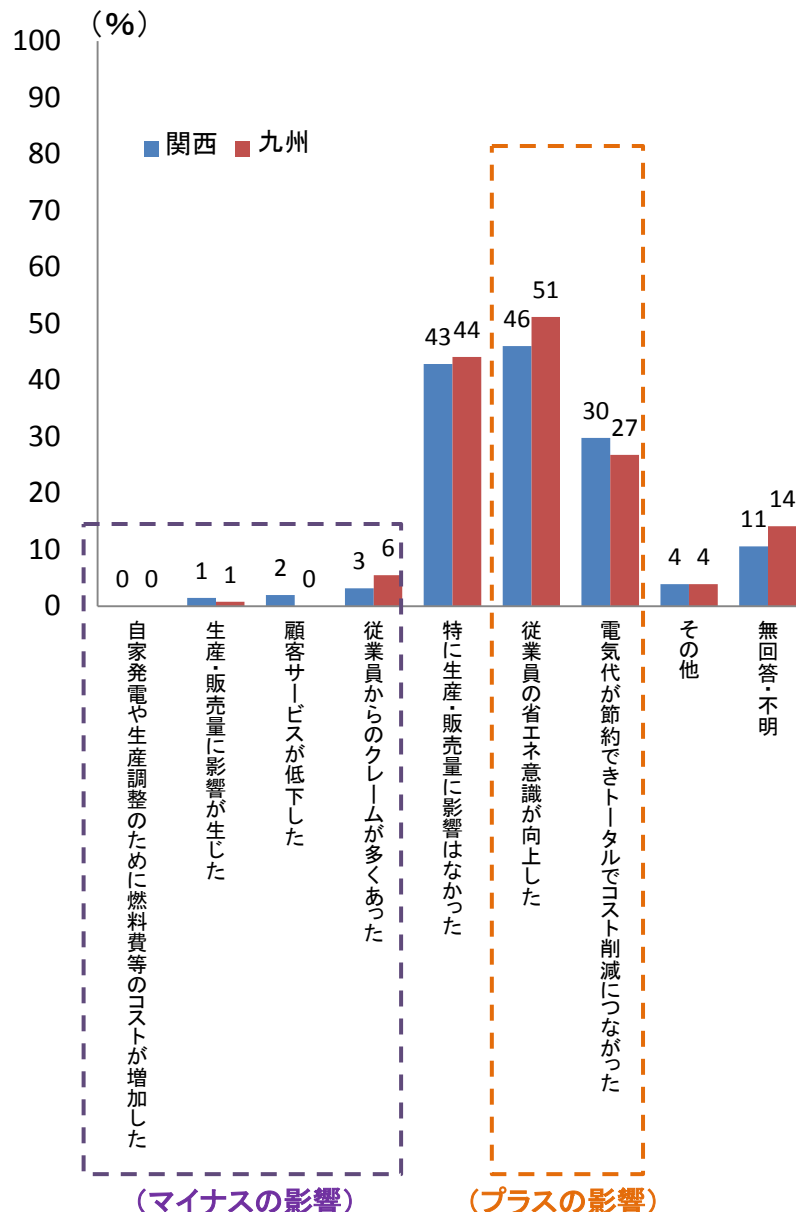


# ⑤節電による生産等への影響（複数回答）

## 【製造業】



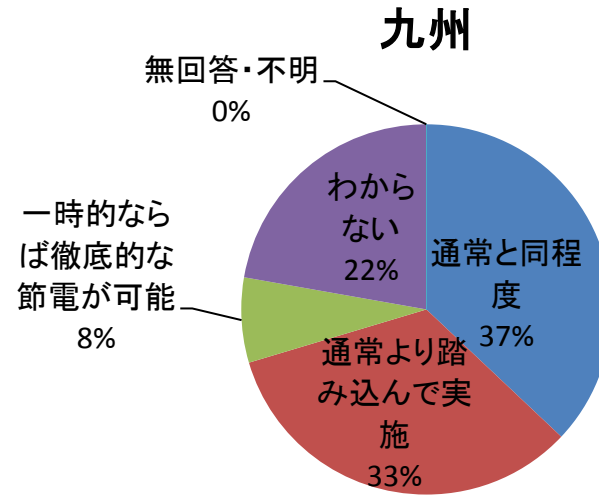
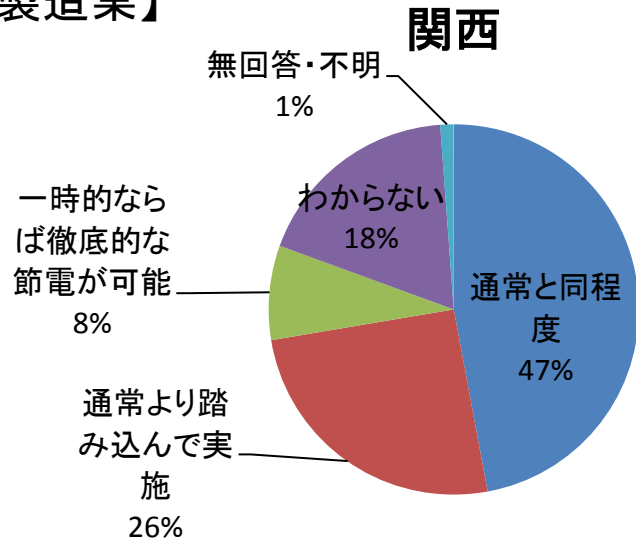
## 【非製造業】



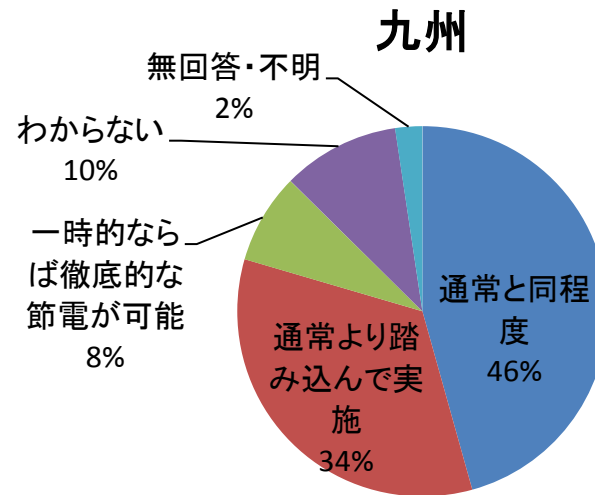
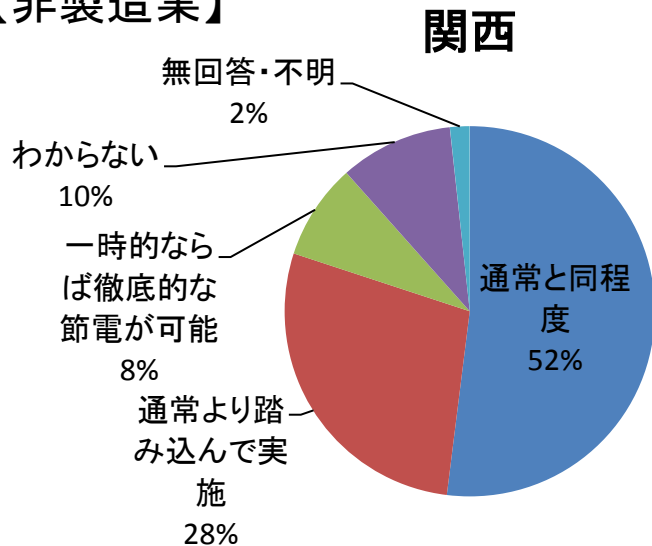


⑥需給情報の活用: 極寒日に発電所のトラブル停止等のため、政府・電力会社から緊急の節電要請があった場合、一時的に実施可能な節電幅  
 (「でんき予報」が「厳しい(赤)」となった2月3日等)

【製造業】



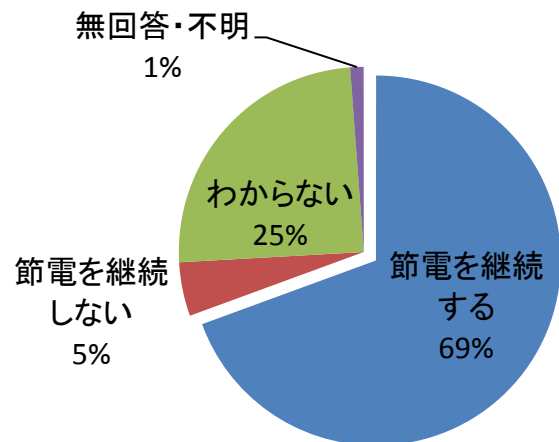
【非製造業】



# ⑦節電の定着：今冬の節電期間終了後(4月以降)の節電の継続

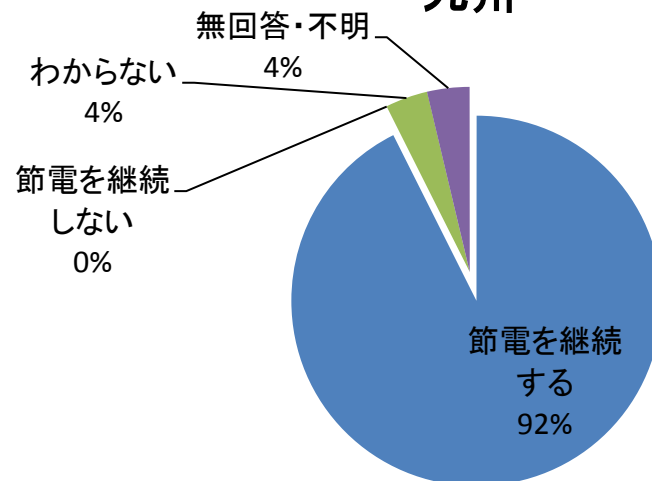
## 【製造業】

### 関西



※取り組む節電率の平均： 8.3%

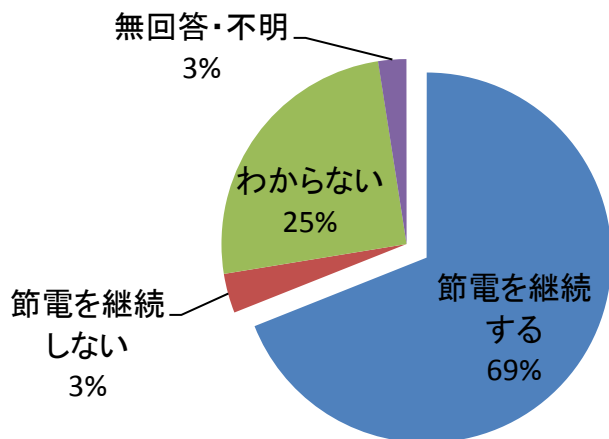
### 九州



※取り組む節電率の平均： 5.3%

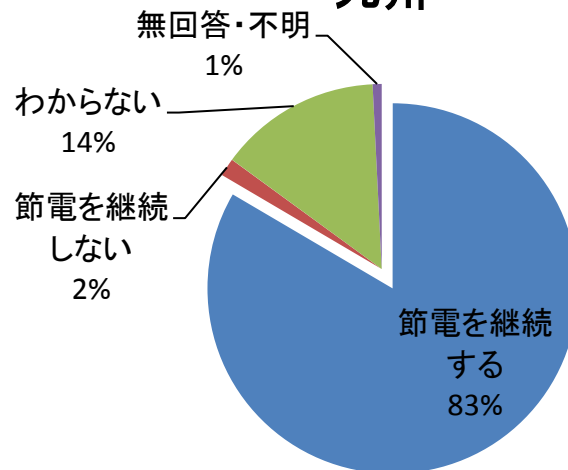
## 【非製造業】

### 関西



※取り組む節電率の平均： 8.8%

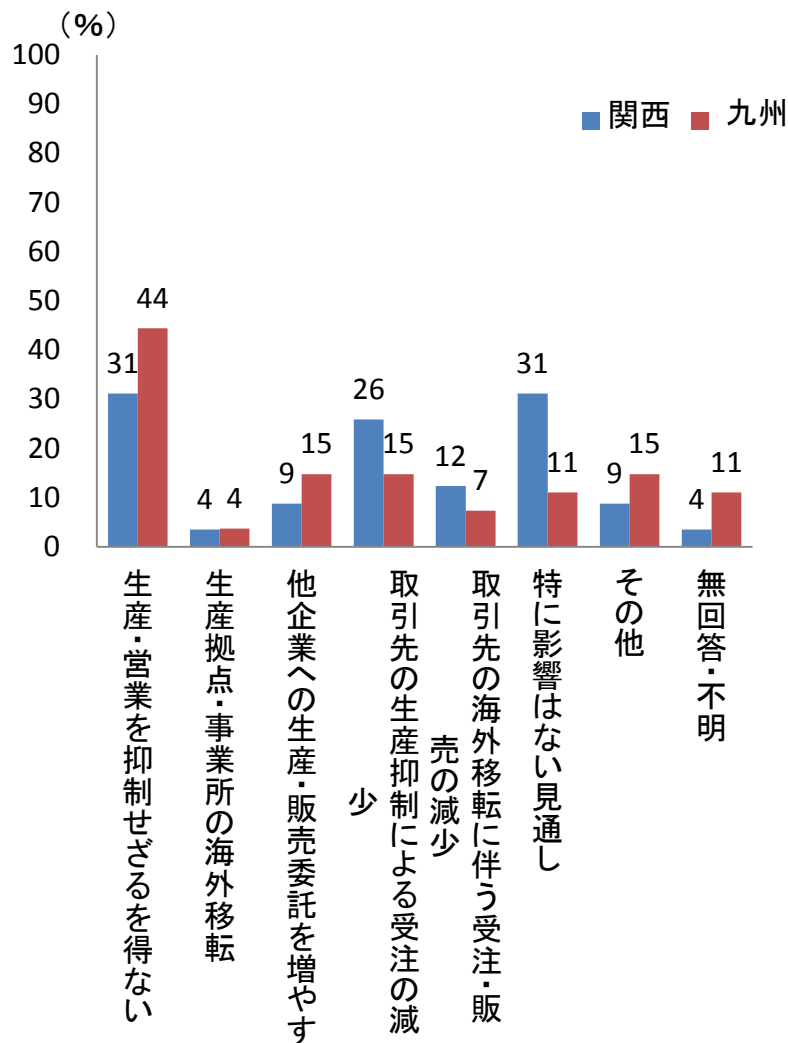
### 九州



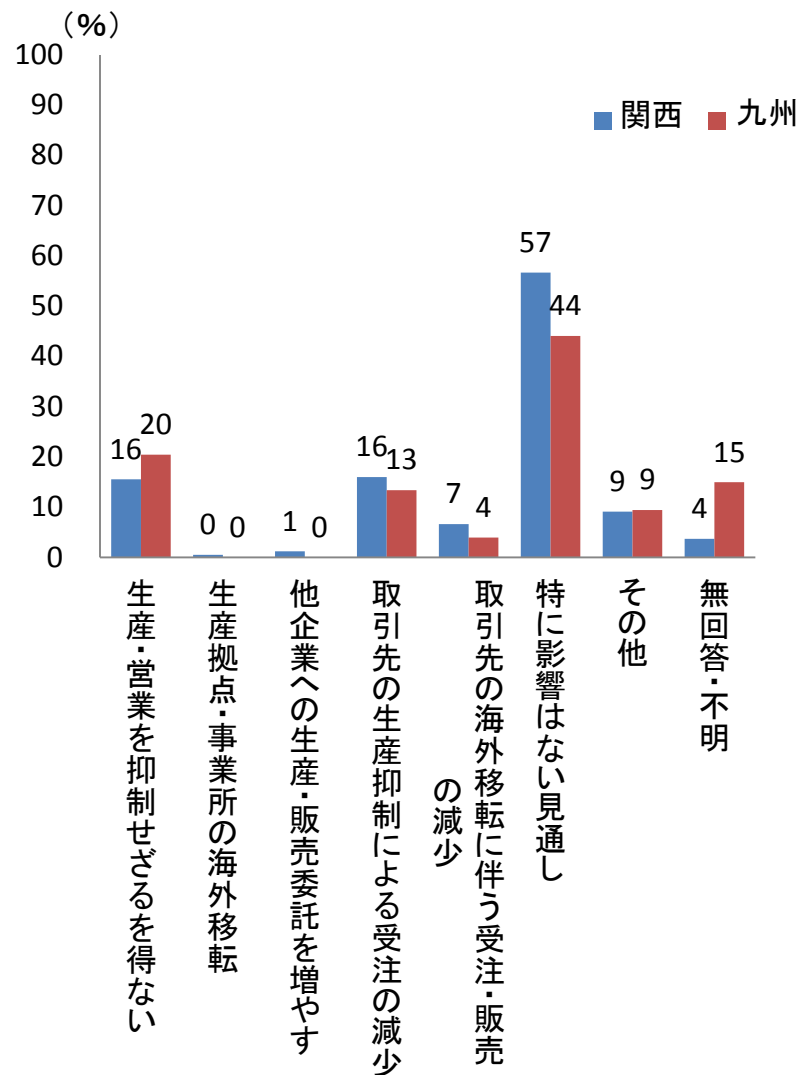
※取り組む節電率の平均： 8.9%

## ⑧電力不足が将来的に継続した場合の影響（複数回答）

### 【製造業】

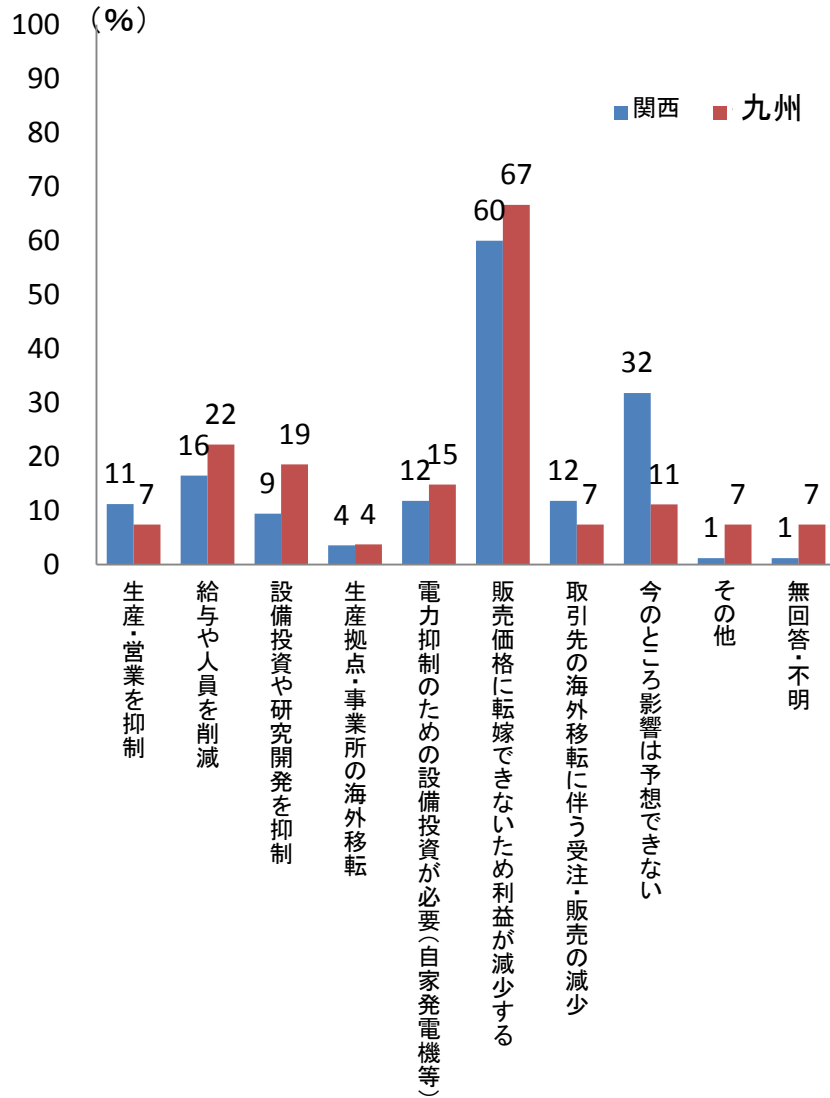


### 【非製造業】



# ⑨仮に、今後、電力料金が上昇した場合の影響（複数回答）

## 【製造業】



## 【非製造業】

